

建物名称 「親父の隠れ家」
 所在地 福岡県行橋市
 延床面積 23.2坪
 構造 木質パネル工法2階建
 竣工年月 2011年4月 工期3日
 開発 株式会社 フレックス唐津
 本体価格 1,200万円(参考価格)
 ※太陽光発電搭載の場合



山口哲生社長



プレハブ凌ぐ早さ 水まわりフル装備で工期3日

趣味を楽しむために開発された8坪の無垢材キットハウス「おやじの隠れ家」40ミリ厚の板材を使った簡単な組み立て方法。今回、大幅にバージョンアップされて一般住宅として商品化、このほど第1号棟が福岡県行橋市に建設された

「おやじの隠れ家」は、佐賀県唐津市の株フレックス唐津（山口哲生社長）が昨年開発したキットハウス。基本仕様は建坪約8坪、1階が半分フロアで残り半分が土間、上部が2階フロアで、柱間に40ミリ厚のバイン無垢材を落とし込んで壁構造とする板倉造り。柱、梁、壁材、階段キット、サッシ、ドア、屋根材、コーキング、各種構造金物など、建築に必要なすべての材料をパッケージにしたもの。素人でも基礎を除き1、2日で施工できるというもの。コンセプト、工法は「おやじの隠れ家」と同じだが、住居用としてキッチン、バス、トイレの水回りを装備した。最も大きな特徴となっているのは、工期（総2階建、23・2坪）がたった3日間という超スピード工法であることだ。今回の住宅バージョンの開発は、「おやじの隠れ家」というコンセプトと板倉造りの単工法に惚れ込んだ施主からの依頼を実現したもの。バイク好きの施主が「バイクと一緒に暮らせる住まいにしたい」という夢を叶えたものである。そのため、住宅としての設備、性能を加え、耐震、防火構造など法規制も十分クリアできるよう設計・仕様の改良も行った。

【詳細は本誌6月号】